



## 奨学のための給付金（家計急変給付）

### 制度の概要

富山県教育委員会では、保護者等が負担すべき授業料以外の教育に必要な経費（教科書費、教材費等）を支援するため、国公立高等学校等に通う高校生等のいる低所得世帯に対し、返済不要の「奨学のための給付金（通常給付）」を給付しています。

**一方、通常給付に該当しなくても、家計急変により収入が減少し、保護者等全員が住民税所得割非課税相当となったことが認められる世帯には、「奨学のための給付金（家計急変給付）」を給付します。**

### 対象となる方 次の資格をすべて満たす世帯

- 1 保護者等が富山県に居住している世帯（保護者等のいずれかが海外に居住している場合を除く。）
  - 2 高等学校等就学支援金の支給を受ける資格を有する者、学び直し支援金又は専攻科修学支援金の対象と都道府県が認める者がいる世帯
  - 3 **家計が急変し、保護者等それぞれの住民税所得割が非課税相当と認められる世帯**
- ※ただし、令和6年7月1日現在生活保護を受給している世帯や、保護者等それぞれの令和6年度住民税所得割が非課税（0円）の世帯は、家計急変給付による申請ではなく、通常給付による申請で申し込んでください。

### 住民税所得割が非課税となる見込額

※下記の数値はあくまで目安です。

#### <家計急変の理由>

- ・保護者等の失職、倒産等（自己都合退職・定年退職・契約満了は対象外）
- ・病気等による減収
- ・保護者等の死去（離婚は対象外）
- ・自然災害

#### <年収見込額の推計>

- ・収入見込額には退職金・失業手当は含めない。

| 扶養している配偶者・子・父母等の人数                     | 年収見込         | 所得見込         |
|--|--------------|--------------|
| 0人                                     | 1,000,000円以下 | 450,000円以下   |
| 1人                                     | 1,703,999円以下 | 1,120,000円以下 |
| 2人                                     | 2,215,999円以下 | 1,470,000円以下 |
| 3人                                     | 2,715,999円以下 | 1,820,000円以下 |
| 4人                                     | 3,215,999円以下 | 2,170,000円以下 |
| 障害者、未成年者、寡婦及びひとり親の場合<br>(扶養親族2人以上を除く。) | 2,043,999円以下 | 1,350,000円以下 |

### 提出期限及び提出先

令和6年7月26日（金）まで 富山県立雄峰高等学校事務室

※その後は随時受け付けます。（令和7年2月末まで）

※申請を希望される場合は、事務室で家計急変用の申請書類を受領してください。

（提出書類の詳細は申請書類配付時にお知らせします。）

### 給付額（年額）

| 区分              | 給付額（年額）  |
|-----------------|----------|
| 全日制・定時制（第1子）    | 122,100円 |
| 全日制・定時制（第2子以降※） | 143,700円 |
| 通信制・専攻科         | 50,500円  |

※15才（中学生を除く。）以上23才未満の兄弟がいる場合

※扶養誓約書で扶養確認をした結果、「第2子以降」の給付額に該当しない場合があります。

7月2日以降の家計急変の申請については、家計急変事由の生じた月以降の月数に応じて算定しますので、金額が異なります。

（例）10月に事由発生の場合  
122,100円 ÷ 12月 × 5月（11～3月）  
= 50,875円

※7月中に提出された家計急変の給付時期は9月末頃を予定しています。

お問い合わせ先：富山県立雄峰高等学校 事務室 076-441-4951（平日 8:30～17:00）

奨学のための給付金 家計急変給付 対象確認シート（国公立の場合）

はい

いいえ

保護者等の居住地は富山県ですか？

はい

いいえ

保護者等の居住地の都道府県にお問合せ下さい

7月1日現在（又は7月2日以降家計急変の場合はその翌月1日）、学校に在籍していますか？

はい

いいえ

給付金非該当

7月1日現在、生活保護（生業扶助 高等学校等就学費）を受給していますか？

はい

家計急変給付非該当→通常給付対象

いいえ

保護者等全員の令和6年度の「道府県民税所得割及び市町村民税所得割」が非課税（0円）ですか？

はい

家計急変給付非該当→通常給付対象

いいえ

家計急変により、保護者等全員が非課税世帯相当と認められる世帯ですか？

はい

給付金非該当

いいえ

扶養している高校生等のうち、通信制又は専攻科の高校生等はいいますか？

はい

いいえ

通信制又は専攻科に通うのは生徒本人ですか？

はい

いいえ

高校生等以外で15歳（中学生除く。）以上23歳未満の、保護者等の扶養親族である兄弟姉妹はいいますか？

はい

いいえ

世帯に複数の高校生等がありますか？

はい

いいえ

申請する高校生等には、高校生等の兄・姉がいますか？

はい

いいえ

年額 50,500円

通信制 専攻科

年額 143,700円

第2子以降

年額 122,100円

第1子

非課税世帯の金額を給付

※扶養誓約書で扶養確認をした結果、「第2子以降」の支給額に該当しない場合があります。

※7月2日以降の家計急変給付の申請については、家計急変事由の生じた月以降の月数に応じて算定しますので、上記の金額とは異なります。

7月中に提出された家計急変給付の給付時期は、9月末頃を予定しています。

※申請書提出後、就職等や増給により家計急変が解消された場合は、必ず申し出てください。